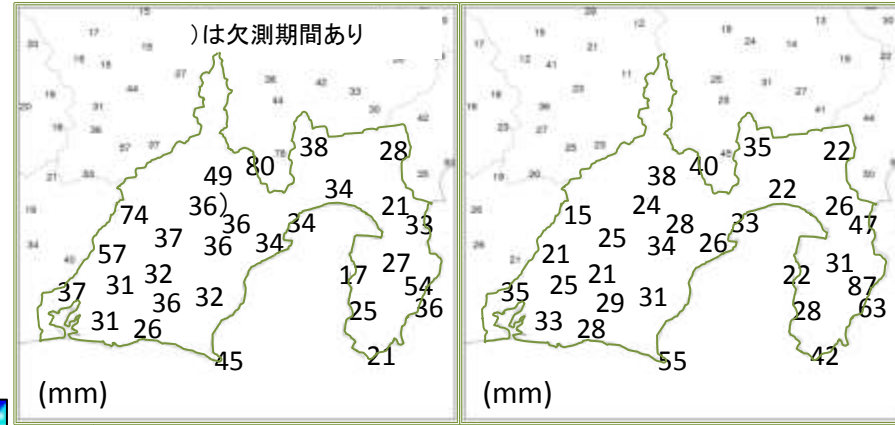


# 1991年 9月17日～19日 台風第18号 (伊豆諸島南部を北東進)

## 1. 気象経過

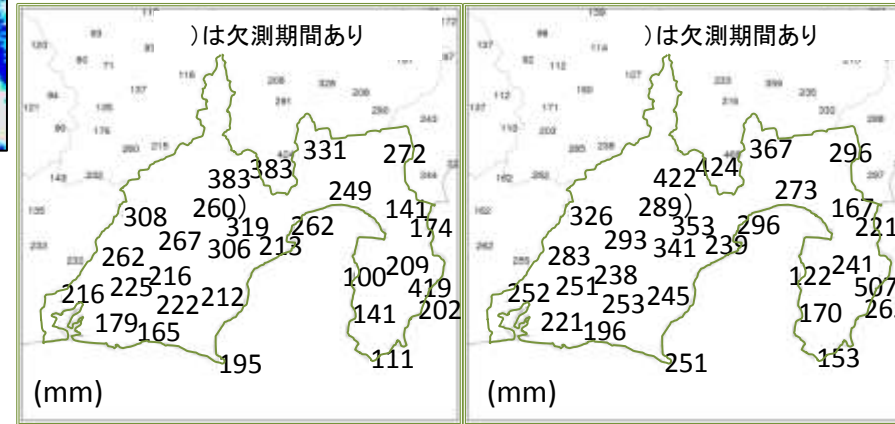
台風第18号は、9月15日に沖ノ鳥島の南海上で発生した。その後沖縄の南海上を北東進し、八丈島の南を通過した後、19日夜には房総半島の沿岸部に接近した。この期間本州の南岸に前線が停滞し、活動が活発となったため、紀伊半島から東北の太平洋側を中心に大雨となった。静岡県には、19日夕方から夜のはじめ頃にかけて最接近したが、雨のピークは最接近前の19日明け方から昼過ぎであった。台風周辺の強い南寄りの暖かく湿った風により、県内の広い地域で激しい雨となり、山地では猛烈な雨となった。**アメダス梅ヶ島では、19日14時までの1時間に80mmを観測し、記録的短時間大雨情報を発表した(記録的大雨情報の発表基準は、平成6年5月31日までアメダス1時間雨量80mm以上、6月1日以降アメダス、解析雨量共に1時間雨量110mm以上)**。台風は、静岡県にかなり接近、通過していったが、暴風域は中心から南東側に大きく、県内が暴風域に入ることはなかった。

## 4. アメダス雨量分布図



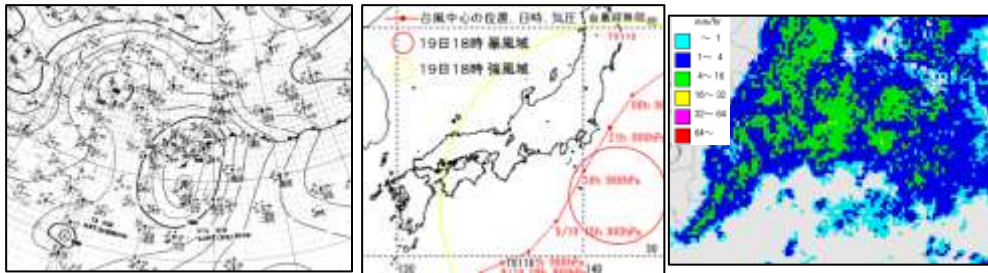
アメダス1時間雨量(正時毎)  
9月17日～19日における最大値

アメダス日雨量  
9月18日



アメダス日雨量  
9月19日

アメダス 3日間雨量  
9月17日～9月19日



1991年9月19日9時  
地上天気図

台風経路図

1991年9月19日8時0分  
気象レーダー

## 2. 大雨の原因、特徴

台風では風が強いため、遠く離れた位置にあっても、暖かく湿った風が送られ、大雨となる。19日9時浜松(防衛省)高度1500m付近では南の風、風速20m/s、相当温位\* 352Kを観測しており、非常に強く湿った風が吹いていた。台風を取り巻く雨雲がかかる場合は、平地、山地に関わらず大雨となるが、特に山地では総雨量も多くなる。また、台風は中心から東側の極端な範囲に暴風域、強風域をもっていたため、最接近と大雨のピークがずれる結果となった。個々の台風の特徴を事前の情報などで把握しておく必要がある。

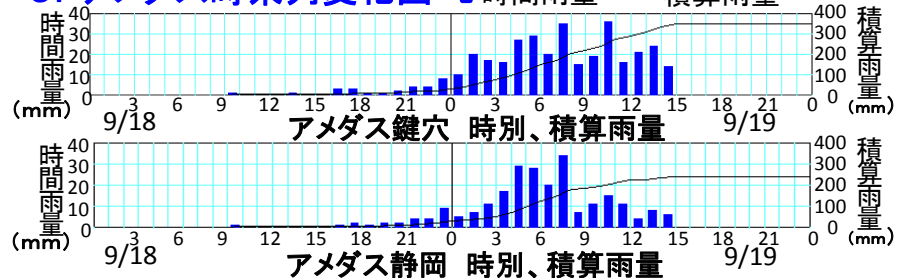
※相当温位:ある高さの空気塊のエネルギーを同じ条件下(1000hPa気圧面)で比較するための換算したもの。暖候期の高度1500m付近の相当温位の目安としては、330Kを越えると短時間強雨の可能性が高まり、340Kを越えると大規模な災害が発生するような大雨に警戒が必要となってくる。単位は絶対温度(K:ケルビン)

## 3. 被害概要

	床上 浸水 (棟)	床下 浸水 (棟)	全壊 (棟)	半壊 (棟)	一部 損壊 (棟)	死者 (人)	重傷 (人)	軽傷 (人)	道路 閉鎖 (箇所)	橋脚 破損 (箇所)	河川 決壊 (箇所)	鉄道 不通 (箇所)
全県	110	509	5	3	1	1	1	0	150	230	10	439
中部	76	255	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
西部	29	191	5	3	1	1	1	0	-	-	-	-
東部	4	63	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
伊豆	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-

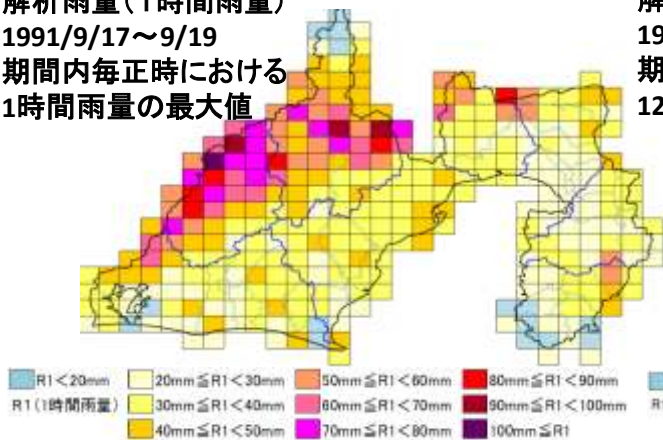
被害数は、静岡県 平成3年における災害の状況等による

## 5. アメダス時系列変化図

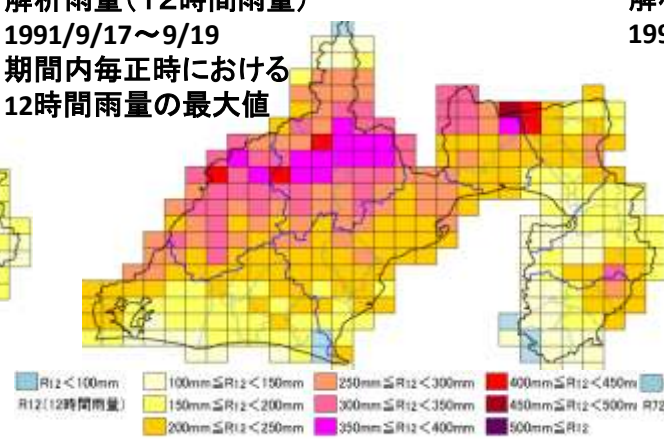


# 6. 解析雨量分布図

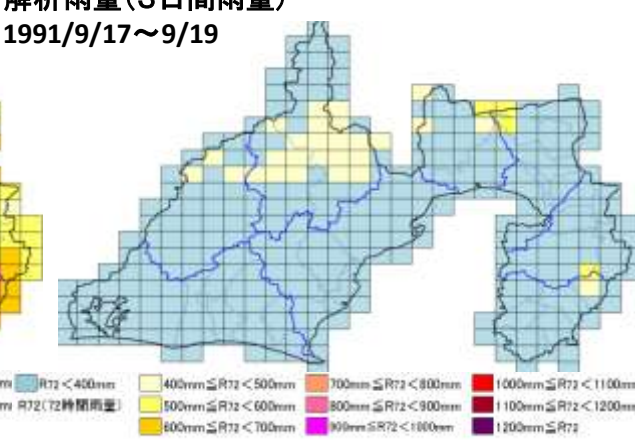
解析雨量(1時間雨量)  
1991/9/17~9/19  
期間内毎正時における  
1時間雨量の最大値



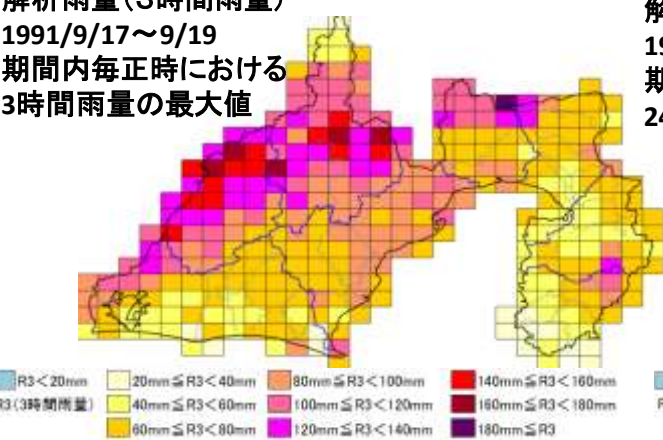
解析雨量(12時間雨量)  
1991/9/17~9/19  
期間内毎正時における  
12時間雨量の最大値



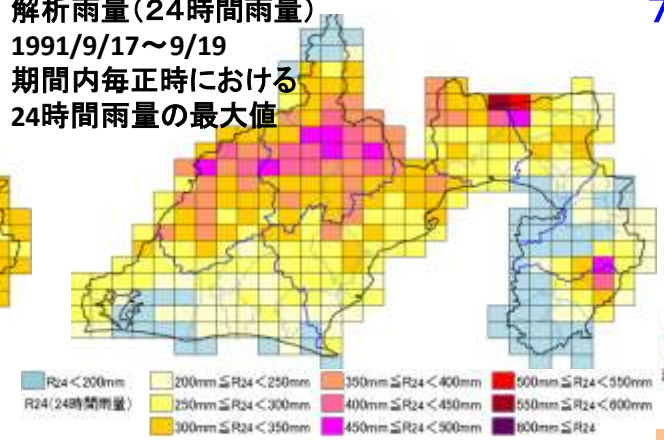
解析雨量(3日間雨量)  
1991/9/17~9/19



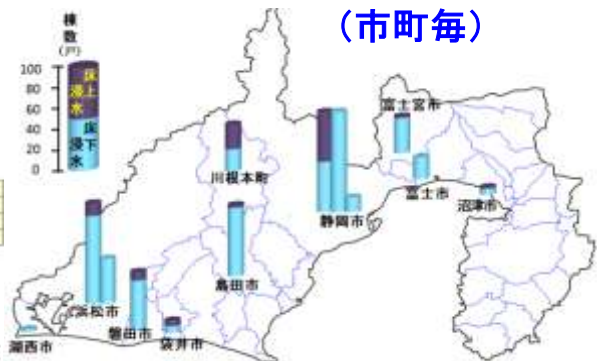
解析雨量(3時間雨量)  
1991/9/17~9/19  
期間内毎正時における  
3時間雨量の最大値



解析雨量(24時間雨量)  
1991/9/17~9/19  
期間内毎正時における  
24時間雨量の最大値

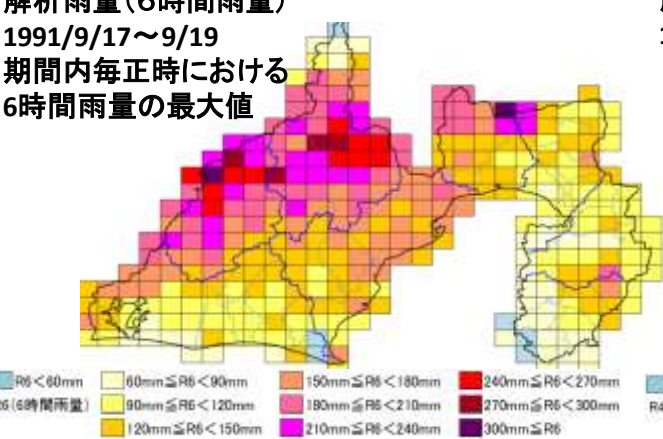


# 7. 床上、床下浸水被害分布図 (市町毎)

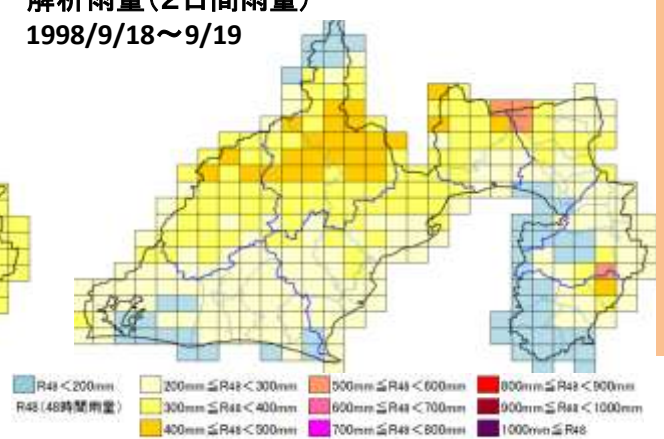


被害数は、静岡県 平成3年における災害の状況等による

解析雨量(6時間雨量)  
1991/9/17~9/19  
期間内毎正時における  
6時間雨量の最大値



解析雨量(2日間雨量)  
1998/9/18~9/19

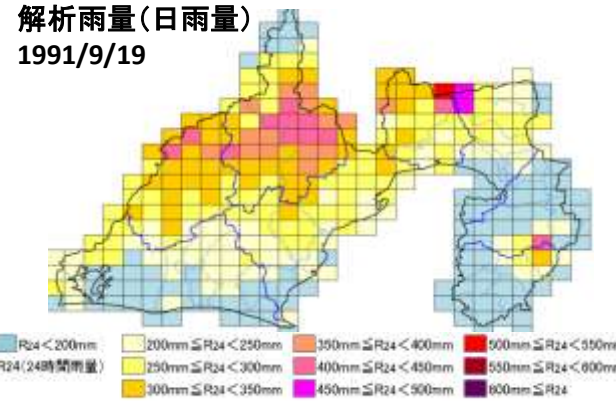
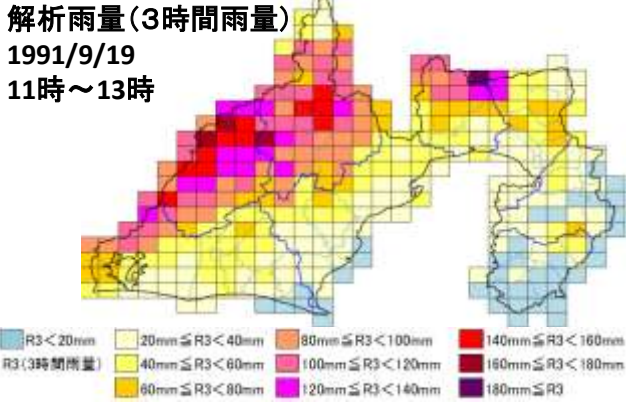
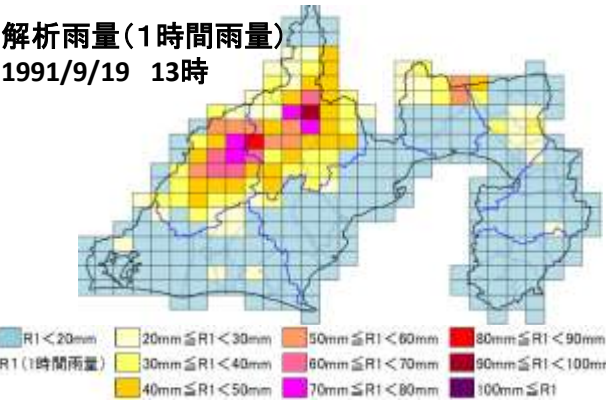


# 解析雨量と浸水害分布図からわかる大雨の特徴

山地で猛烈な雨となったが、3時間や6時間雨量によれば、中部、西部、東部の平地でも多くなっており、強い雨が断続的に降ったことがわかる(4ページ目参照)。これにより浸水害が、山地だけでなく平地でも多く発生している。

# 8. その他の記録

## 8-1 降水ピーク時の解析雨量分布図



## 8-2 台風第18号の記録

### 気象官署の記録

地点名	最大風速			最大瞬間風速			最大日降水量		最大1時間降水量	
	風速m/s	風向	月日時分	風速m/s	風向	月日時分	雨量mm	月日	雨量mm	月日時分
静岡	5.8	南	9/19 09:40	15.1	南	9/19 09:39	213.5	9/19	34.5	9/19 08:00
浜松	7.3	西北西	9/19 20:50	16.3	南南東	9/19 07:51	180.5	9/19	33.0	9/19 08:20
御前崎	12.4	南	9/19 09:50	22.3	南	9/19 11:47	196.0	9/19	44.5	9/19 02:00
三島	5.1	東南東	9/20 11:30	11.2	東南東	9/20 11:34	141.5	9/19	33.0	9/19 08:35
石廊崎	14.8	東	9/18 22:40	21.3	東	9/18 22:27	111.5	9/19	21.0	9/19 04:10
網代	7.9	北北東	9/19 01:10	10.7	北北東	9/19 02:03	175.0	9/19	39.5	9/19 08:40

### アメダス 雨量 主な記録

全国順位	アメダス地点名	最大1時間降水量 mm	月日時分(まで)
3	佐久間	74	1991/9/19 12時
8	熊	57	1991/9/19 12時

全国順位	アメダス地点名	最大日降水量	月日
		mm	
2	天城山	419	9月19日
3	井川	383	9月19日
3	梅ヶ島	383	9月19日
7	白糸	331	9月19日
10	鍵穴	319	9月19日

### 潮位観測値(最大値)

地点名	最大潮位偏差		最高潮位	
	偏差(cm)	起時	標高(cm)	起時
舞阪	68	1991/9/19 12時 1991/9/20 0時	93	1991/9/19 16:40

